

平成 20 年 5 月 20 日

第 49 回 番組審議委員会 議事録

- 1 . 開催日時 平成 20 年 5 月 15 日
- 2 . 開催場所 株式会社 奈良シティエムコミュニケーションズ
- 3 . 委員総数 7 名  
出席委員数 6 名
- 出席委員の氏名 佐久間 重彰、滝 直子、玉置 知子、森元 賢治、  
藤丸 正明、森 博子
- 欠席委員の氏名 内田 美子
- 放送局側出席者 中川 直子、大道 ラン

- 4 . 議 事 番組審議  
その他

- 5 . 議事の概要 番組審議 試聴番組について説明

○「ランデヴ DE なら」

毎月一回第 1 火曜日午後 7 時 00 分から 30 分間の生放送番組です。  
番組進行は京都・奈良 E U 協会の会員で行なっています。  
スタジオにその会員の友人たちやゲストに招き、京都・奈良 E U 協会の活動 またはメンバーを紹介します。トーク内容は奈良 E U 協会の催し案内やゲストの演奏・好きな音楽紹介などです。  
今回は 4 月 1 日の放送分です。ご感想をお聞かせください。

「県政 HOT インフォメーション」

奈良県政の身近な話題を伝える奈良県広報番組です。放送時間は、月曜日～金曜日 午前 11 時 15 分～ 5 分間で生放送です。身近な県政のフレッシュな話題や また県の担当者が直接電話で パーソナリティと質問形式で答えて伝える番組です。今回の放送は、4 月 22 日(火) パーソナリティは岡本絵津子、県担当は日本助産師会奈良県支部 子育て・女性健康支援センター長 中園瑞枝さんです。ご意見をお聞かせください

- 6 . 審議内容 番組審議  
( 1 ) 番組試聴  
委員よりの意見

○「ランデヴ DE なら」

京都・奈良 EU 協会の活動内容が話されていたので、進行内容もその活動に伴うものと思っていたのですが、残念ながら ゲストの昔を懐古する内容のようでちょっと残念でした。

奈良 EU 協会の活動内容がイマイチ耳に入って来ない。

組織は目的を持って動かなければいけなくて、活動内容は社会にとって、エンターティメントとして映らなければ発展する事はないと思う。

活動の広報番組であれば 活動内容を話すべきで、話題をすこしずつ、活動の趣旨へ向けようとしているのは 何となく理解できたが、リスナーは最初から興味をつながなければ、目的を達成する事が出来ないのではないだろうか。

活動内容の説明がとてもわかりやすく、良かったと思う。細かい活動の内容の説明が足りなく感じた。

ゲストさんの話で 貴重な体験の話は今と昔の違いが知れて勉強になりました。

進行されていた女性のトークは聞きやすかった。

司会者の人の緊張が伝わって来ましたが、後半には大分慣れてきて、会話がスムーズになっていました。

英語クラブ、フランス語クラブの詳しい案内は HP のみなので、パソコンがない人などのために電話番号も案内した方がいいと思いました。

パーソナリティーは放送にはあまり慣れてないらしく、おどおどした感じでしゃべっていたが、そのけなげな表情が愛らしく、返って心に新鮮味にうつりました。また、大学の先生との話では近鉄周辺・油坂・もちいどの等等。時がゆったりと流れていだろう、時代の様子を心熱くして思いでに浸りながら聞きました。互いに団塊世代大いに元気印いっぱいです。

おしゃべりを聞いているという感じでした。話の中でイベントが行なわれている場所等きちんと名前を出した方が良かったと思います。

## ○「県政 HOT インフォメーション」

自分の妊娠を自身が疑いながらも検診に行かず（行く時間がなく）

下腹部に激しい痛みで病院搬送された結果子宮外妊娠と判明し、一命をなんとかとりとめたという妊娠の可能性を感じた場合遠慮なく検診や相談に行ける環境づくりが重要だと思いました。

奈良の時事問題が直接、当事者、担当者から聞けることは大変良い。しかし役所関係の出来事は書類を見てもないと実際に実感が出来にくく、少し 物足りない気がした。番組としては今回聞いた限りでは十分、目的を達成できていると考える事が出来る。

奈良県をあげてこのような取り組みはとても良いと思う。

少しでもこれからは救急搬送中による悲しい出来事が減ってほしいと感じました。

県政のリアル情報を聴けて知らないこともあるのでとてもためになる。

「妊娠なんでも110番」という相談口があるとは知りませんでした。

奈良県に済んでいても奈良県にどんな補助や相談所があるかを知らない  
ので、情報発信をしてくれる番組は必要だと思います。

とかく行政の情報は堅物ものが多いけれどその事業の担当が直接放送上  
で説明するとなぜかソフトな感覚で聞けます。耳より情報として番組は  
その役目を担っていると思います。

奈良県の広報を入れるのはリスナーを増やすには重量なことと思いま  
す。放送時間を通勤時間を通勤時間になればなぁと思います。

○その他、番組についてのご希望、ご意見

FM局の媒体としての価値や責任を考えると、何かを伝えたい人は数多く  
いるだろうと思うが、もう少し厳選した方がよしいのではないかと考える。  
奈良は今町全体が岐路に立っていると感じるので 問題提起アグレシブ  
になってほしい。

7. 会社からの答申

- ・ ご意見を今後の番組づくりの参考にさせていただきます。

8. 審議機関の答申または、改善に対してとった処置およびその年月日

パーソナリティに対し、議事録の配布（6月上旬予定）

9. 審議機関の答申または、意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

第49回番組審議委員会議事録は、事務所と一般見学者スペースに据置  
また、当社ホームページ（<http://www.nara.fm>）にて、6月上旬公表。

10. その他参考となる事項

なし